

## 平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 放電精密加工研究所  
 コード番号 6469 URL <http://www.hsk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二村 勝彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 大村 亮

TEL 046-250-3951

四半期報告書提出予定日 平成26年7月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	2,536	16.4	177	9.5	191	21.7	121	△25.4
26年2月期第1四半期	2,179	△3.3	162	△19.1	157	14.5	162	202.3

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 114百万円 (△51.2%) 26年2月期第1四半期 235百万円 (451.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	16.83	—
26年2月期第1四半期	22.56	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第1四半期	13,750	6,561	47.5	905.82
26年2月期	13,018	6,591	50.4	909.89

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 6,531百万円 26年2月期 6,561百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年 2月期の連結業績予想(平成26年 3月 1日～平成27年 2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,002	12.9	379	19.6	403	26.9	253	0.5	35.16
通期	10,409	7.1	813	△9.4	836	11.1	537	5.0	74.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年2月期1Q	7,407,800 株	26年2月期	7,407,800 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年2月期1Q	196,831 株	26年2月期	196,831 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期1Q	7,210,969 株	26年2月期1Q	7,211,041 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	10
4. 補足情報 .....	11
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年3月1日～平成26年5月31日)におけるわが国経済は、政府の経済政策・金融政策により、企業業績の改善や雇用情勢の好転の動きが見られ、全体として緩やかな景気回復基調を維持しました。一方、4月に実施された消費税増税に向けた駆け込み需要とその後の反動の影響等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当連結会計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、自動車・住宅関連は前期に引き続き好調を維持いたしましたが、電力関連は依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、得意先への取引深耕に努める一方、経費の見直しや更なる生産効率の向上、及び競争力の強化を目指して経営の効率化に全力で取り組み、あらゆる角度から利益創出に向けた対策を実行いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は2,536百万円(前年同期比16.4%増)、営業利益は177百万円(同9.5%増)、経常利益は191百万円(同21.7%増)となりましたが、前年同期に固定資産売却益が計上されたことから、四半期純利益は前年同期比で減益の121百万円(同25.4%減)となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの営業損益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

#### ①放電加工

放電加工は、エネルギー関連部品加工が好調に推移いたしましたが、主力製品であります産業用ガスタービン部品加工が依然として低調に推移したことから、前年同期に比べ売上高が減少いたしました。営業利益では、ガスタービン部品の売上高の減少により減益となりました。

その結果、売上高は646百万円(同1.6%減)、営業利益は106百万円(同10.8%減)となりました。

#### ②金型

金型は、セラミックスハニカム押出用金型のディーゼル関連金型、アルミ押出用金型の住宅サッシ関連金型の売上高が増加したことにより、金型全体では前年同期に比べ、売上高が増加いたしました。営業利益は、売上高の増加により増益となりました。

その結果、売上高は1,106百万円(同22.7%増)、営業利益は234百万円(同9.8%増)となりました。

#### ③表面処理

表面処理は、自動車部品や電力貯蔵用電池部品の売上高が増加いたしました。営業利益では、産業用ガスタービン部品加工等の新規アイテム立ち上げに伴う初期費用の発生などにより、前年同期と比べ、損失が増加いたしました。

その結果、売上高は445百万円(同16.4%増)、営業損失は13百万円(前年同期は9百万円の営業損失)となりました。

#### ④機械装置等

機械装置は、機械販売が増加したこと、プレス部品加工は自動車関連部品が順調に推移したことから前年同期と比べ、売上高が増加し、営業利益も増益となりました。

その結果、売上高は337百万円(前年同期比41.5%増)、営業利益は67百万円(同76.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ3百万円減少し、5,619百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加440百万円、現金及び預金の減少406百万円、仕掛品の減少28百万円によるものであります。固定資産は前連結会計年度末に比べ735百万円増加し、8,131百万円となりました。その主な要因は、新工場等の建設仮勘定の増加754百万円、リース資産の増加16百万円、建物及び構築物の減少33百万円、機械装置及び運搬具の減少20百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ746百万円増加し、4,145百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の増加608百万円、賞与引当金の増加131百万円、未払法人税等の減少103百万円によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ15百万円増加し、3,043百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ29百万円減少し、6,561百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少22百万円、その他有価証券評価差額金の減少7百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月8日の決算短信で発表しました第2四半期連結累計期間及び通期業績予想の変更は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,357,416	951,244
受取手形及び売掛金	3,496,884	3,937,535
商品及び製品	13,228	8,752
仕掛品	384,124	355,662
原材料及び貯蔵品	211,926	208,735
繰延税金資産	130,254	130,236
その他	35,166	34,496
貸倒引当金	△6,391	△7,177
流動資産合計	5,622,611	5,619,487
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,805,669	1,771,912
機械装置及び運搬具(純額)	1,136,002	1,115,632
土地	2,803,037	2,803,037
リース資産(純額)	172,499	188,811
建設仮勘定	101,933	856,217
その他(純額)	88,199	97,824
有形固定資産合計	6,107,341	6,833,436
無形固定資産		
ソフトウェア	69,110	65,432
その他	26,199	26,187
無形固定資産合計	95,309	91,619
投資その他の資産		
投資有価証券	590,736	599,404
繰延税金資産	470,335	474,503
その他	152,717	152,819
貸倒引当金	△20,491	△20,488
投資その他の資産合計	1,193,297	1,206,239
固定資産合計	7,395,949	8,131,295
資産合計	13,018,560	13,750,782
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,057,865	1,001,063
短期借入金	1,343,750	1,951,875
リース債務	46,792	51,596
未払法人税等	181,434	77,494
賞与引当金	228,123	360,035
その他	540,913	703,079
流動負債合計	3,398,878	4,145,144
固定負債		
長期借入金	1,890,000	1,877,500
長期未払金	108,612	108,612
リース債務	125,707	137,215
退職給付引当金	874,096	890,260
資産除去債務	30,135	30,296
固定負債合計	3,028,551	3,043,883

負債合計	6,427,429	7,189,028
純資産の部		
株主資本		
資本金	889,190	889,190
資本剰余金	766,634	766,634
利益剰余金	4,979,224	4,956,370
自己株式	△132,019	△132,019
株主資本合計	6,503,028	6,480,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,044	58,150
為替換算調整勘定	△7,880	△6,507
その他の包括利益累計額合計	58,164	51,642
新株予約権	29,937	29,937
純資産合計	6,591,130	6,561,754
負債純資産合計	13,018,560	13,750,782

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	2,179,402	2,536,018
売上原価	1,582,988	1,896,788
売上総利益	596,413	639,230
販売費及び一般管理費		
運搬費	14,702	19,377
給料	151,720	179,203
賞与引当金繰入額	32,526	35,069
退職給付費用	10,824	11,151
旅費及び交通費	20,878	23,082
減価償却費	12,380	12,800
研究開発費	31,403	16,078
その他	159,702	164,753
販売費及び一般管理費合計	434,138	461,516
営業利益	162,275	177,713
営業外収益		
受取利息	78	44
受取配当金	530	354
受取割引料	835	1,177
受取賃貸料	3,604	3,604
持分法による投資利益	—	16,804
その他	9,128	2,264
営業外収益合計	14,178	24,249
営業外費用		
支払利息	8,504	8,527
賃貸費用	1,495	1,595
為替差損	0	9
債権売却損	1,656	—
持分法による投資損失	5,884	—
その他	1,367	128
営業外費用合計	18,909	10,261
経常利益	157,544	191,702
特別利益		
固定資産売却益	112,197	7
工場移転費用引当金戻入益	696	—
特別利益合計	112,893	7
特別損失		
固定資産除却損	1,803	1,136
特別損失合計	1,803	1,136
税金等調整前四半期純利益	268,634	190,573
法人税等	105,962	69,208
少数株主損益調整前四半期純利益	162,672	121,365
四半期純利益	162,672	121,365

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	162,672	121,365
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,660	△7,894
持分法適用会社に対する持分相当額	40,980	1,372
その他の包括利益合計	72,641	△6,522
四半期包括利益	235,313	114,843
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	235,313	114,843
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	放電加工	金型	表面処理	機械装置等	計
売上高					
外部顧客への売上高	656,884	901,729	382,217	238,570	2,179,402
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,960	31,546	6,347	305	49,159
計	667,845	933,276	388,565	238,875	2,228,562
セグメント利益又は損失(△)	119,812	213,984	△9,528	38,524	362,793

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	362,793
全社費用(注)	200,518
四半期連結損益計算書の営業利益	162,275

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	放電加工	金型	表面処理	機械装置等	計
売上高					
外部顧客への売上高	646,664	1,106,596	445,082	337,674	2,536,018
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,436	8,320	12,491	200	26,448
計	652,101	1,114,917	457,573	337,874	2,562,466
セグメント利益又は損失(△)	106,872	234,910	△13,104	67,883	396,562

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	396,562
全社費用(注)	218,848
四半期連結損益計算書の営業利益	177,713

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

前第1四半期連結累計期間(平成25年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成25年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工	696,375	98.2
金型	956,054	102.2
表面処理	424,154	134.0
機械装置等	501,807	181.8
合計	2,578,391	115.2

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(平成26年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成26年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工	689,934	99.1
金型	1,012,939	106.0
表面処理	430,671	101.5
機械装置等	327,004	65.2
合計	2,460,550	95.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注状況

前第1四半期連結累計期間(平成25年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成25年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工	485,396	71.9
金型	756,816	84.0
表面処理	463,143	155.7
機械装置等	459,080	184.5
合計	2,164,436	102.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(平成26年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成26年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工	573,379	118.1
金型	1,054,785	139.4
表面処理	421,062	90.9
機械装置等	307,552	67.0
合計	2,356,780	108.9

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

前第1四半期連結累計期間(平成25年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成25年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工	656,884	92.9
金型	901,729	95.4
表面処理	382,217	121.9
機械装置等	238,570	82.9
合計	2,179,402	96.7

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(平成26年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成26年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工	646,664	98.4
金型	1,106,596	122.7
表面処理	445,082	116.4
機械装置等	337,674	141.5
合計	2,536,018	116.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。